

2021年7月28日
株式会社クレストック

長野県阿智村「日本一の星空 ^{なみあい} 浪合 パーク」に新たなコンテンツとして エンターテインメントサービス「AR ナイトウォーク」がスタート！

テクニカルドキュメント制作を中心にグローバルに事業を展開する株式会社クレストック(本社:静岡県浜松市、代表取締役社長:高林 彰、以下 クレストック)は、「長野県阿智村」の株式会社阿智屋神観光局(代表取締役社長:白澤 裕次)に、セイコーエプソン株式会社(本社:長野県諏訪市、代表取締役社長:小川 恭範)、国際航業株式会社(本社:東京都千代田区、以下国際航業)、株式会社システム・サイエンス(本社:東京都新宿区、以下システム・サイエンス)との5社共同で、セイコーエプソン製のスマートグラス「MOVERIO BT-350」とQuuppa Oy社(本社:フィンランド)製の高精度リアルタイム位置測位システム「Quuppa Intelligent Locating System™」を使って、AR(拡張現実)と高精度位置測位システム、星空解説アプリケーションを組み合わせたエンターテインメントコンテンツを提供しました。



コンテンツ映像イメージ1



コンテンツ映像イメージ2

■イベント概要

高精度位置情報システム「Quuppa」により、実際の星空と AR グラスの星空が融合。浪合パークの遊歩道をスマートグラスをかけながら冒険し、最後にビューイングエリアにて星空解説アプリケーション「癒し星」(システム・サイエンス)で星空鑑賞。第一弾は、星のかけらを探して願いを叶えるストーリー「ペガサスの落とし物」。豊富な天文知識と卓越したアートセンスで世界の人々を魅了する、宇宙と神話の世界を描くアーティストの KAGAYA 氏によるキャラクターデザインと、囁くように語るように聴く人を包み込む歌声を持つシンガーソングライター、

illy(イリイ)氏による楽曲提供とナレーションで、幻想的な星空体験を楽しむことができます。

■日本一の星空 浪合パークとは

「日本一の星空 浪合パーク」は、標高 1,200m の山間に位置し、環境省が実施する全国星空継続観察で星が最も輝いて見える場所に選ばれた、星空観賞に適した場所です。パーク内には、星空観賞会や各種イベントを行う芝生の広場のほか、安全・快適に星空撮影や天体観測ができるプライベートデッキ、そして多様な星空鑑賞を楽しめるコンテンツ、展示会やワークショップを行うホール、より快適に星空観賞を行うためのグッズを揃えたショップとレンタルショップを備えます。

・日本一の星空 浪合パーク

所在地：〒395-0501 長野県下伊那郡阿智村浪合 1192-356

URL : <https://namiai-park.com/>

■コンテンツの制作

KAGAYA 氏監修のキャラクターと、illy 氏によるオリジナルストーリーの幻想的な世界観を表現する 360 度の CG 映像をはじめ、受付横のモニターで流れるインフォメーション映像など、あらゆる映像の企画から演出、撮影、制作に至るまでクレストックが一貫して制作しています。

■システムのイメージ

国際航業によってシステムが構築された Quuppa(Quuppa Intelligent Locating System™)を、公園内に 10 台設置。Quuppa からの信号をスマートグラスに取り付けたタグが位置情報を検知して、ルート上に設定されたコンテンツをプレーヤーのスマートグラスで自動的に再生します。通常の GPS による測位は最高で 3m レベルですが、Bluetooth®無線技術ベースの Quuppa では、最高 10cm という高精度測位に対応。

<長野県阿智村>

阿智村は、長野県の南端にあり、「屋神温泉」と「花桃の里」で知られる、山あいの静かな村です。昭和 48 年に湧出した屋神温泉は「アルカリ性単純硫黄泉」pH=9.7 のとろっとした滑らかなお湯はまるであたたかな化粧水に浸かっている様。つるつるすべすべの肌触りになることから『美肌の湯』とも呼ばれています。

■文中の表記について

- ・ お客様名への敬称は、省略させていただきました。
- ・ その他の会社名および商品名は、各社の商号、商標または登録商標です。

■会社概要

商号 : 株式会社クレストック

代表者 : 代表取締役社長 高林 彰

所在地 : 静岡県浜松市東区笠井新田町 676 番地

設立 : 1984 年 9 月

事業内容: マニュアルをはじめ、さまざまなコンテンツの企画・開発から、原稿執筆、翻訳、さらに印刷・キッティング、再販代行まで一貫したサービスを世界規模で展開

資本金 : 2 億 1,540 万円

URL : <https://www.crestec.co.jp/>

■本件に関するお問い合わせ先

メディアの方へ

取材申し込みは 広報担当(TEL:053-435-3553) までご用命ください。

以上